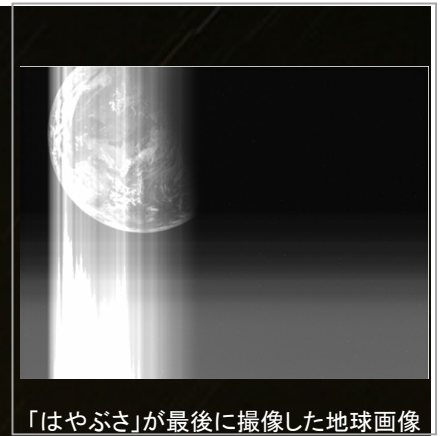
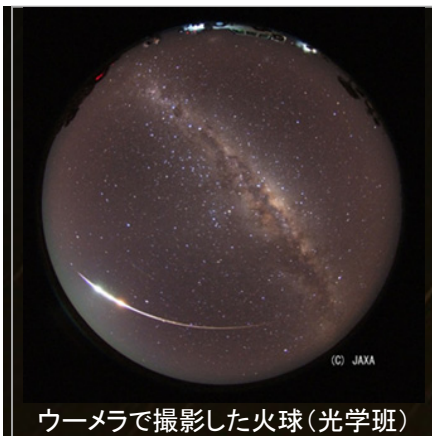


お帰りなさい！「はやぶさ」

6月13日（日）、ついに地球へ帰還

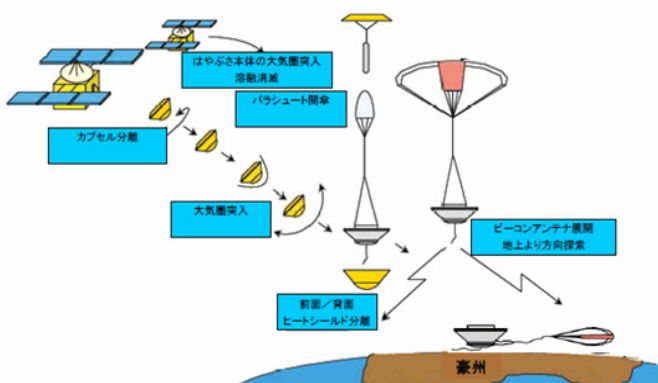
小惑星探査機「はやぶさ」は、2010年6月13日19時51分に無事カプセルを分離し、22時51分頃に大気圏に突入してその運用を終えました。その後、オーストラリア・ウーメラ立入制限区域内をヘリコプターで捜索したところ、23時56分に地球に帰還したカプセルの位置を確認し、6月14日無事カプセルを回収しました。2003年5月9日にM-V ロケットで打ち上げられてから約7年間、「はやぶさ」は世界で初めて小惑星「イトカワ」に着陸し、サンプル採取作業を行い、再び地球へ帰還するという難事業を、幾多の困難を乗り越え成し遂げることができました。



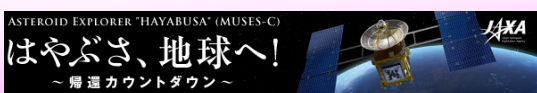
ウーメラで撮影された火球（レンジEより）。

2つに分かれて見える上左側の光跡が探査機本体の火球で、右下側の長い光跡がカプセルの光跡と思われます。

はやぶさ再突入の流れ



発見された「はやぶさ」カプセル本体とパラシュート



詳しい情報は『はやぶさ帰還特設サイト』まで！

<http://hayabusa.jaxa.jp/>